

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
南魚沼市	水道事業	南魚沼市水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていないため。(H28年度中に「経営戦略」を作成し検討予定)

(今後の経営改革の方向性等)

水道施設建設時の施設・設備への投資に対し、現在の施設、費用等の効率性が他の事業体に比べ非常に低い状況である。現在の浄水場も含めた施設規模、配水方式の見直しや施設の更新等の検討を行い、計画的に効率的な経営に努めていく必要がある。

その他の民間活用の取組状況

実施済	○	(事業の概要)	(取組の方式等)	(実施(予定)時期)
実施予定		上下水道料金等徴収等業務委託	窓口(窓口・電話受付等)、検針(再検針を含む)、調定及び更正、収納、滞納整理、精算、給水停止、開閉栓、電算処理等の各業務を委託した。	平成 27年 8月 1日
検討中		(事業の概要)	(検討状況・課題)	